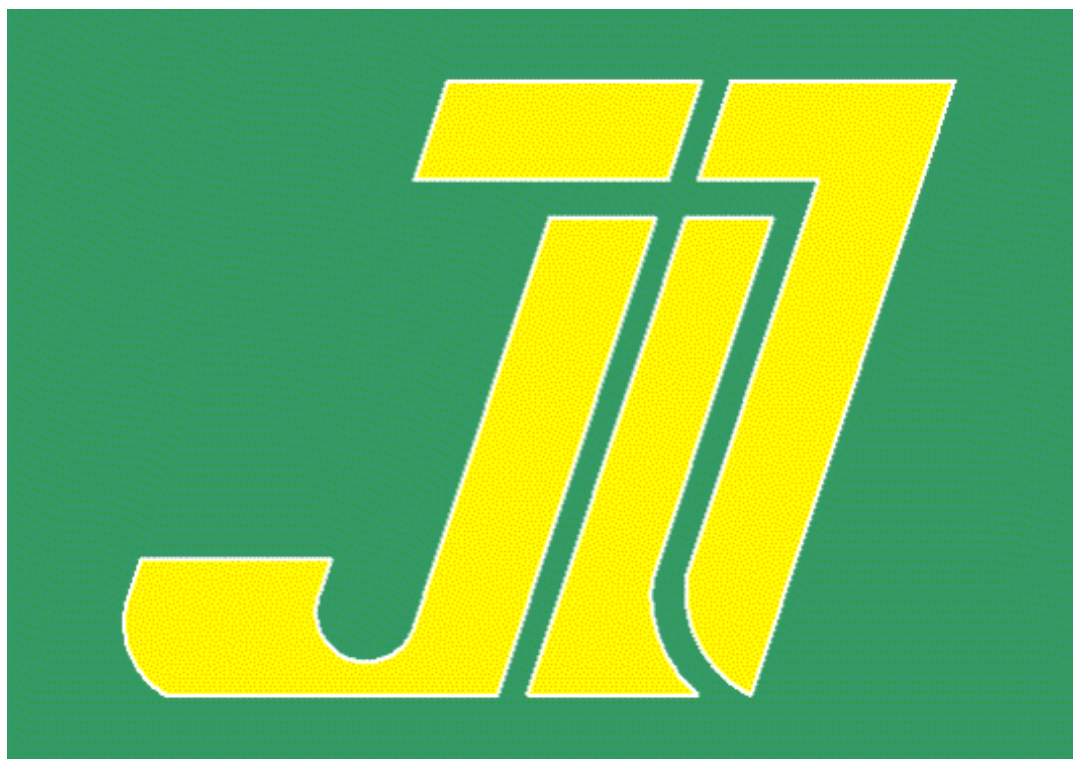


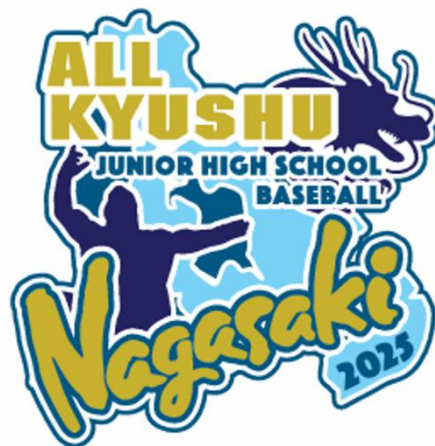
令和7年度 九州中学校体育大会
第50回九州中学校軟式野球競技大会

事前配付資料



事前配付資料 目次

- 1 大会参加における確認事項 P 1 ~ 2
- 2 競技上の注意 P 3 ~ 4
- 3 大会使用の球場及び練習会場 P 5 ~ 6
- 4 式典要項 P 7 ~ 8
- 5 駐車場について P 9 ~ 15
- 6 競技部確認事項について P 16
- 7 審判部確認事項について P 17



大会参加における確認事項

1 監督会議について

※ 今大会は行いません。

2 会場利用及び応援について

- (1) 各チームの応援者及び保護者は1塁側・3塁側の応援席を使用してください。
- (2) 次チームの待機場所は応援席以外の客席及び球場周辺とします。
- (3) 応援については、本大会特別規定及び競技上の注意に記載している内容をご確認の上、遵守していただきますようお願いいたします。

3 球場及び練習会場について

- (1) お互いが気持ちよく利用できるように配慮してください。なお、第1試合目のチームについては試合会場で開場時間（午前8：00）から練習できます。
- (2) 練習内容は球場及び練習会場問わず、アップ（準備運動）・キャッチボール・トスバッティング（1対1）・ノック程度と考えてください。第1試合目の試合会場内での練習も同様です。2チームいる場合はお互い譲り合って練習をしていただきますようお願いいたします。
- (3) 各施設のご厚意で練習会場を確保しております。練習中の怪我やトラブルの責任を大会本部で負いかねますので、各チーム代表者が必ずついて練習を行ってください。

4 選手、監督、コーチ等の服装について

大会特別規定及び競技上の注意にある通りです。確認をお願いします。

5 シートノック及び用具点検について

- (1) シートノックは、各チーム5分以内とします。なお、シートノックは希望制となりますので、希望するかを事前に決めておいてください。（攻守決定時に伺います。）
- (2) シートノックを行っている間に、シートノックを行っていないチームは各チームベンチ前にて用具検査を行います。天候やグラウンド状況等によっては、シートノックを行わない場合もあります。御了承ください。なお、シートノックを行わない場合には後攻チーム、先攻チームの順で用具検査のみ各チームベンチ前にて行います。用具検査は毎試合前に行います。

6 投球に関する制限・ルールについて

- (1) 投手の投球数は1日100球まで、大会期間中350球までとします。1日100球または大会期間中350球に到達した場合は、その打者の打撃が完了するか攻守交代するまで投球できます。投球数のカウントは運営役員が行い、イニングごとに場内アナウンスにてお知らせします。なお、悪天候等により当初予定されていた日程に変更が生じた際にも同様とします。
- (2) 投手は塁に走者がいない場合には12秒以内、塁に走者がいる場合には20秒以内に投球することとします。秒数の計測は投手がボールを手にし、打者が打席に入り投手に面したときから始まり、投手が投球動作を開始したときに終わることとします。詳細について、本資料（P17）の『審判部確認事項』を参照いただき、ご確認ください。

7 開閉会式及び3位表彰式について

選手の体調面を最優先しながら行います。体調が悪い場合等については無理をせず欠席されてもかまいません。その際は、大会役員までお伝えください。

8 荒天時や試合中断等の対応について

(1) 競技開始前

- ① 態度決定は6：00までに行い、中止及び日程が変更となる場合には各県専門委員長より各チーム代表者に連絡します。また、大会ホームページにも掲載します。
- ② 待機の場合でも可能な限り、予定されている試合を実施する方向で対応します。

(2) 競技開始後

- ① 雨天によりやむを得ず中断した場合は、中断になった時点から2時間を目途に判断をします。
- ② 雷鳴があった場合は即中断します。その後は状況を見て判断します。
- ③ 選手の怪我や体調不良の治療による中断は、10分間を目途とします。
- ④ 試合は5回で成立となります。5回以降は降雨によるコールドゲームを適用します。5回以前に中止となった場合や5回を過ぎて同点のまま中止となった場合には翌日に特別継続試合を行います。この場合には投球数を引き継いで特別継続試合を行うこととします。

(※参考：全日本軟式野球連盟競技者必携2025)

(3) その他

- ① 降雨等で試合進行が遅い場合やグラウンドコンディションが悪い場合は、シートノックの省略や試合間の短縮、会場の変更等の措置をとる場合があります。
- ② 荒天等によりその日の試合がなくなった場合は、基本的に翌日に順延となります。会場変更や緊急の連絡事項、特別ルールを採用等がある場合には、各県専門委員長より各チーム代表者へ連絡を行います。
- ③ 雨天等により日程の消化が難しく決勝戦が実施できなかった場合には両チーム優勝とし、抽選により第1代表、第2代表を決定する場合がございます。
また、第3代表決定戦については決勝戦より優先して行いますのでご了承ください。

9 駐車場について

- (1) 指定の駐車区域を守り、路上駐車や事故等、トラブルがないようにしてください。
- (2) 当日は大会役員（駐車場係・チーム誘導係）を配置します。

10 熱中症及び感染症対策について

- (1) 各家庭・各チームで健康状態の確認をお願いします。
- (2) 応援はできるだけ日差しを避け、こまめに水分や休憩をとってください。
- (3) 消毒液等は必要に応じて各チームで準備をしてください。

11 試合速報について

大会に関する情報、連絡については、下記の試合速報ホームページに掲載いたしますので、ご活用ください。

○試合速報ホームページ URL

[【https://baseball.omyutech.com/leagueTop.action?leagueId=436】](https://baseball.omyutech.com/leagueTop.action?leagueId=436)

○試合速報ホームページ QR コード



競技上の注意

1 選手の頭髪・身なり等は中学生らしく、試合中はもちろんのことスポーツマンらしい態度で大会に参加すること。

(1) 見苦しくないように着用する。

- ① 上着の裾を出さず、たるませずベルトが見えるように着用する。
- ② パンツの裾はストッキングのふくらはぎの部分が見えるまで上げる。
- ③ 肩の部分をたくし上げない。

(2) ユニホームの上着に個人名は入れない。また、ノースリーブの上着は認めない。

(3) ストッキングについて次の通りとする。

- ① 危険防止のため、アンダーソックスとストッキングの両方を着用する。
- ② ハイカットストッキングは禁止する。

2 監督、コーチ、選手のサングラスは使用しない。事情がある場合は大会本部の許可を得る。

3 応援については、監督が責任をもつ。また、応援は以下の事項を守って行うこと。

- ① 応援はあくまで自チームの応援であって、野次など相手チームや選手が不快な思いをいただくような言動は禁止する。
- ② 自チームが守備側の時は、座っていることが望ましい。応援の切り替えは3アウト成立時とする。
- ③ 紙吹雪・紙テープ・個人名を書いたのぼりを使うことは禁止する。
- ④ 応援席を散らかさず、ゴミは持ち帰り、美化に心がける。
- ⑤ 試合を妨害するような応援はしない。特に笛やホイッスル等を使用する際は、相手投手が投球動作に入ると同時に突然使用したり、使用をやめたりするなど投手の投球に影響を与えるような使用は慎む。また、四球やワイルドピッチ、パスボールなどの時に、笛やホイッスルで盛り上げることをないようにする。
- ⑥ 拡声器や音響機器の使用は禁止する。

4 ユニホーム以外の用具・装具の使用は、以下に定められたもの以外は公認野球規則及び競技者必携に定められたものを使用しなければならない。また、特に記載のない用具・装具等については原則使用禁止とする。進行や大会運営の円滑化のため、次のことに留意する。

(1) 使用を禁止するもの

リストバンド、滑り止めスプレー、ひとまわり大きいサイズの走塁用手袋の使用を禁止する。

(2) 使用できるが、色等の指定があるもの

木製バットは、黒色・ダークブラウン系、赤褐色系及び淡黄色系とし、木目を目視できるものとする。ただし、拙劣な塗装技術を用いていないものとする。

(3) 試合前（打順表提出時）に大会本部に申し出て許可を得た場合に使用できるもの

- ① 医療目的でのサポーター（手首や指を固定、保護する目的のもの）の使用は認める。ただし、色は白・黒・ベージュの一色のものとする。
- ② アームスリーブを使用する場合には、商標の表示は認めず、色はアンダーシャツと同色のものとする。ただし、投手以外が使用する場合には、片方の腕だけに着用することを認め、投手が使用する場合は、片方の腕だけに着用することは認めない。
- ③ 健康上の理由及び球場の条件によってサングラスの使用は認める。ただし、メガネ枠は黒、紺またはグレーなどとし、メーカー名はメガネ枠の本来の幅以内とする。ガラスの眉間部分へのメーカー名もメガネ枠本来の幅以内とする。また、著しく反射するサングラスの使用は認めない。

(4) 用具等の点検内容については以下の通りとする。

<p>【バット】</p> <ul style="list-style-type: none">・金属疲労による「ひび」などがないか。・複合部分に<u>1 c m未満の亀裂が複数箇所見られたり、1 c m以上の大きな亀裂やえぐれ、くぼみが見られたりするバットがないか。</u>※打った後の打球に変化を与えそうな場合は、そのバットの使用は不可とする。・木製バット以外の握りの部分は市販のグリップテープ専用テープで止めてあるか。・グリップテープが摩耗していたり、グリップテープがはがれたりしていないか。・エンドテープがはがれていないか。・金属バット・複合バットはJ S B B公認のものであるか。・バットの規制がある場合は、規格外のものはないか。 <p>【打者・次打者・走者・ベースコーチ用ヘルメット】</p> <ul style="list-style-type: none">・S Gマークがついているか。・両側にイヤーフラップがあるか。・内側の保護パットがついているか、またパットが固定されているか。・亀裂や破損はないか。・チームとして、色やデザインが同一であるか。 <p>【捕手の装具】</p> <ul style="list-style-type: none">・マスク、レガーズ、プロテクターは、J S B B公認のものであるか。・ヘルメット、マスクは、<u>S Gマークがついているか。</u>・マスクにスロートガードが装着されているか。ただし、スロートガード一体型のマスクは装着をしなくてよい。・マスク、レガーズ、プロテクター及びヘルメットに亀裂や破損はないか。・捕手はファウルカップを装着しているか。・代理捕手の装具についても同様であるか。 <p>【グラブ】</p> <ul style="list-style-type: none">・「しめひも」の長さは、親指より長くないか。・<u>投手のグラブは、縁取り・縫い糸を除き白色、灰色以外のものであるか。グラブの色がP A N T O N Eの色基準1 4番よりも薄い色でないか。</u>縁取り、しめひもを除くグラブ本体(捕球面、背面、網「ウェブ」)は2色までであるか。また、そのグラブの色と異なった色のものを、グラブにつけていないか。 <p>【手袋】</p> <ul style="list-style-type: none">・野球用の手袋であるか。(ひとまわり大きいサイズの走塁用手袋は不可)・色は白・黒の一色であるか。

※指摘を受けた時に補修することは認める。その場合、補修完了後再度点検を受ける必要がある。

5 試合進行に関しては次のことに、留意する。

(1) 試合前のグラウンドでのウォームアップに関して

- ① 登録メンバー(選手、監督、コーチ)のみとする。ただし、シートノック時に登録選手18名以外の補助員を3名認める。
- ② チームで統一されたTシャツ等は認める。シートノック及び用具検査時には全員ユニホームに着替えていることとする。
- ③ 次の試合の先発バッテリーに限り攻守決定後、試合に差し支えないようにブルペンでの投球練習を許可する。

(2) 補助員の服装は選手と同じユニホームとするが、準備(用意)できない場合はチームTシャツでもよい。

(3) 教員が平服でベンチに入る場合は、緊急時対応(怪我等)以外グラウンドに出ることができない。(ノック等でグラウンドに出る場合はユニホームを着用する。)

(4) DH制は適用しない。

6 各チームの監督は、試合終了後に大会本部に足を運び、次の試合日程や連絡事項の確認を行うこと。

大会使用の球場及び練習会場

1 球場及び練習会場

試合会場			練習会場		
A 長崎県営 野球場	開場	【1日目】8:00 【2日目】8:00 【3日目】8:00 【4日目】8:00	淵 中学校	開場	【1日目】8:30 【2日目】8:30
		スパイク		可	
	ブルペン	あり		練習内容	アップ キャッチボール ノック バント 1対1のトスまで
	備考	選手控室あり		備考	12:30まで 使用後は整備
B たちばな しんきん ボール パーク	開場	【1日目】8:00	西諫早 中学校	開場	【1日目】8:30
		スパイク		可	
	ブルペン	あり		練習内容	アップ キャッチボール ノック バント 1対1のトスまで
	備考	選手控室なし		備考	12:30まで 使用後は整備
C たちばな しんきん フィールド オブ ドリームス	開場	【1日目】8:00	真城 中学校	開場	【1日目】8:30
		スパイク		可	
	ブルペン	あり		練習内容	アップ キャッチボール ノック バント 1対1のトスまで
	備考	選手控室あり		備考	12:30まで 使用後は整備
D SUN ボール パーク かきどまり	開場	【1日目】8:00 【2日目】8:00 【3日目】8:00 【4日目】8:00	ベネックス 総合運動 公園内 運動広場 (クレー)	開場	【1日目】8:30 【2日目】8:30
		スパイク		可	
	ブルペン	あり		練習内容	アップ キャッチボール ※バットを使用しての練習 は禁止。 素振り可
	備考	選手控室あり		備考	12:30まで 使用後は整備

2 8月3日（日）の試合が雨天順延時の練習会場（室内練習場及び体育館）

- A 長崎県営野球場室内練習場
- B 西諫早中学校体育館
- C 真城中学校体育館
- D 丸尾中学校体育館・茂木中学校体育館・香焼中学校体育館

【注意】

8月3日（日）の試合が雨天順延の場合、3日のみ上記A～Dの体育館を借用しています。各チーム1時間程度使用することができます。その際、以下のことにご協力・ご留意ください。なお、会場・時間の割り振りは、後日連絡いたします。

- (1) 軟式野球ボールの使用は不可です。ボールを使用する場合は、軟式野球ボールより軽いもののみとします。シャトル等は使用可能です。必ず汚れは落としてください。
- (2) バットを使用する場合は、必ず汚れを落としてください。また体育館のフロア等を傷つけることがない気をつけてください。
- (3) 体育館を利用する場合は、必ず体育館シューズを使用してください。フロアを傷つけることとなりますので、外履きの使用は絶対にしないでください。また、体育館から出る時は、体育館シューズを必ず脱いでください。
- (4) それ以外に使用するものがある場合は、事前に各県の専門委員長の先生を窓口にして、問い合わせてください。

各校のご厚意によって、使用を許可していただいております。何卒、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和7年度九州中学校体育大会 第50回九州中学校軟式野球競技大会

式典要項

1 式典について

- (1) 本大会において、開会式、閉会式、3位表彰式を実施する。
- (2) 式典については、登録選手、監督（コーチ）が参加する。
- (3) 参加する登録選手、監督（コーチ）はユニホームを着用する。
- (4) 応援者（登録外選手、保護者等）については、決められた場所からの観覧を認める。
- (5) 悪天候等により、内容の簡素化や会場の変更等が生じる場合もある。その際は、各県専門委員長より、各チーム代表者に連絡を行う。

2 式次第について

開・閉会式については、以下の式次第で行うものとする。（※3位表彰式については、表彰のみを行う）

開会式	閉会式
《 令和7年8月3日（日） 9:00～ 》 会場：長崎県営野球場他 全4会場	《 令和7年8月6日（水） 11:30～（予定） 》 会場：長崎県営野球場
（役員・補助員・選手整列完了 8:55） 黙祷 1 開式通告 2 前年度優勝・準優勝チーム紹介 前年度優勝 学校法人別府大学明豊中学校（大分県） 前年度準優勝 諫早市立喜々津中学校（長崎県） 3 あいさつ 長崎県中学校体育連盟 会 長 江川 健一 4 閉式通告	（役員・補助員・選手整列完了 決勝戦終了後） 1 開式通告 2 成績発表 九州中学校体育連盟軟式野球競技 ブロック長 金子 禎 3 表彰 長崎県中学校体育連盟 会 長 江川 健一 4 あいさつ 長崎市中学校体育連盟 会 長 丸山 博文 5 閉式通告

3 開会式について

- (1) 開会式に参加する登録選手、監督は大会役員の指示により所定の位置に整列する。
- (2) 開会式において、優勝旗及び準優勝旗返還は行わず、紹介のみを行う。
- (3) 開会式において、選手宣誓は行わない。
- (4) 開会式終了後は各自で解散とする。

4 閉会式について

- (1) 決勝戦終了後に実施する。
- (2) 閉会式に参加する登録選手はマウンド前に主将を中心に横一列に並び、監督、部長、コーチはベンチ前に整列することとする。
- (3) 体調不良等により参加を控える選手がいる場合には大会役員に伝える。
- (4) 閉会式における表彰の際、優勝チームから6名、準優勝チームから3名、代表選手を選出する。
代表選手には大会役員が式前にその要領について確認と指導を行う。
- (5) 閉会式終了後は各自で解散とする。

5 3位表彰式について

- (1) 準決勝戦終了後に実施する。
- (2) 3位チームの登録選手はマウンド前に横一列に並び、監督、部長、コーチはベンチ前に整列することとする。また、勝利チームの選手、監督、部長、コーチはベンチ前に横一列で整列することとする。
- (3) 体調不良等により参加を控える選手がいる場合には大会役員に伝える。
- (4) 3位表彰式における表彰の際、3位チームから1名、代表選手を選出する。
- (5) 3位表彰式終了後は各自で解散とする。

令和7年度第50回九州中学校軟式野球大会

競技名	会場名	期日				
		8/2	8/3	8/4	8/5	8/6
軟式野球	長崎県営野球場	○	○	○	○	○

駐車場		車種	収容台数
P1	県営野球場駐車場	バス 普通車(来賓・役員・応援者)	バス5台 普通車149台
P2	松山町駐車場	バス、普通車(応援者)	バス10台 普通車288台



連絡	<p>※どちらの駐車場も有料です。 ※駐車場で起きました事故やトラブルについては、大会実行委員では責任を負いかねますので、御了承ください。</p>
----	--

令和7年度第50回九州中学校軟式野球大会

競技名	会場名	期日				
		8/2	8/3	8/4	8/5	8/6
軟式野球	たちばなしんきんフィールドオブドリームス たちばなしんきんボールパーク	○	○			

駐車場		車種	収容台数
P1	来賓・役員駐車場	普通車(来賓・役員)	普通車68台
P2	応援者駐車場	バス、普通車(応援者)	バス10台 普通車230台



連絡	<p>※サッカー広場側の駐車場には駐車できません。</p> <p>※来賓・役員駐車場は、「九州中学校軟式野球大会 駐車許可証」がないと駐車できません。</p> <p>※駐車場で起きました事故やトラブルについては、大会実行委員では責任を負いかねますので、御了承ください。</p>
----	--

令和7年度第50回九州中学校軟式野球大会

競技名	会場名	期日				
		8/2	8/3	8/4	8/5	8/6
軟式野球	SUNボールパークかきどまり	○	○	○	○	○

駐車場	車種	収容台数
P3 第3駐車場	普通車(応援者)	普通車150台
P2 第2駐車場	バス、普通車(来賓・役員)	バス5台 普通車150台
P1 第1駐車場(予備)	普通車(応援者)	普通車50台



連絡	※駐車場で起きました事故やトラブルについては、大会実行委員では責任を負いかねますので、御了承ください。
----	---

令和7年度第50回九州中学校軟式野球大会

競技名	会場名	期日				
		8/2	8/3	8/4	8/5	8/6
軟式野球 (練習会場)	淵中学校グラウンド		○	○		

駐車場		車種	収容台数
P1	学校駐車場	普通車	普通車3台



連絡	<p>※大会役員がいますので、係の指示に従って駐車してください。</p> <p>※駐車場で起きました事故やトラブルについては、大会実行委員では責任を負いかねますので、御了承ください。</p> <p>※会場までの道路が非常に狭く、急な坂になっていますので、運転にご注意ください。</p>
----	--

令和7年度第50回九州中学校軟式野球大会

競技名	会場名	期日				
		8/2	8/3	8/4	8/5	8/6
軟式野球 (練習会場)	真城中学校グラウンド		○			

駐車場		車種	収容台数
P1	学校駐車場	バス、普通車	バス1台、普通車数台



連絡	<p>※大会役員がいますので、係の指示に従って駐車してください。 ※駐車場で起きました事故やトラブルについては、大会実行委員では責任を負いかねますので、御了承ください。</p>
----	---

令和7年度第50回九州中学校軟式野球大会

競技名	会場名	期日				
		8/2	8/3	8/4	8/5	8/6
軟式野球 (練習会場)	西諫早中学校グラウンド		○			

駐車場		車種	収容台数
P1	学校駐車場	普通車	普通車数台

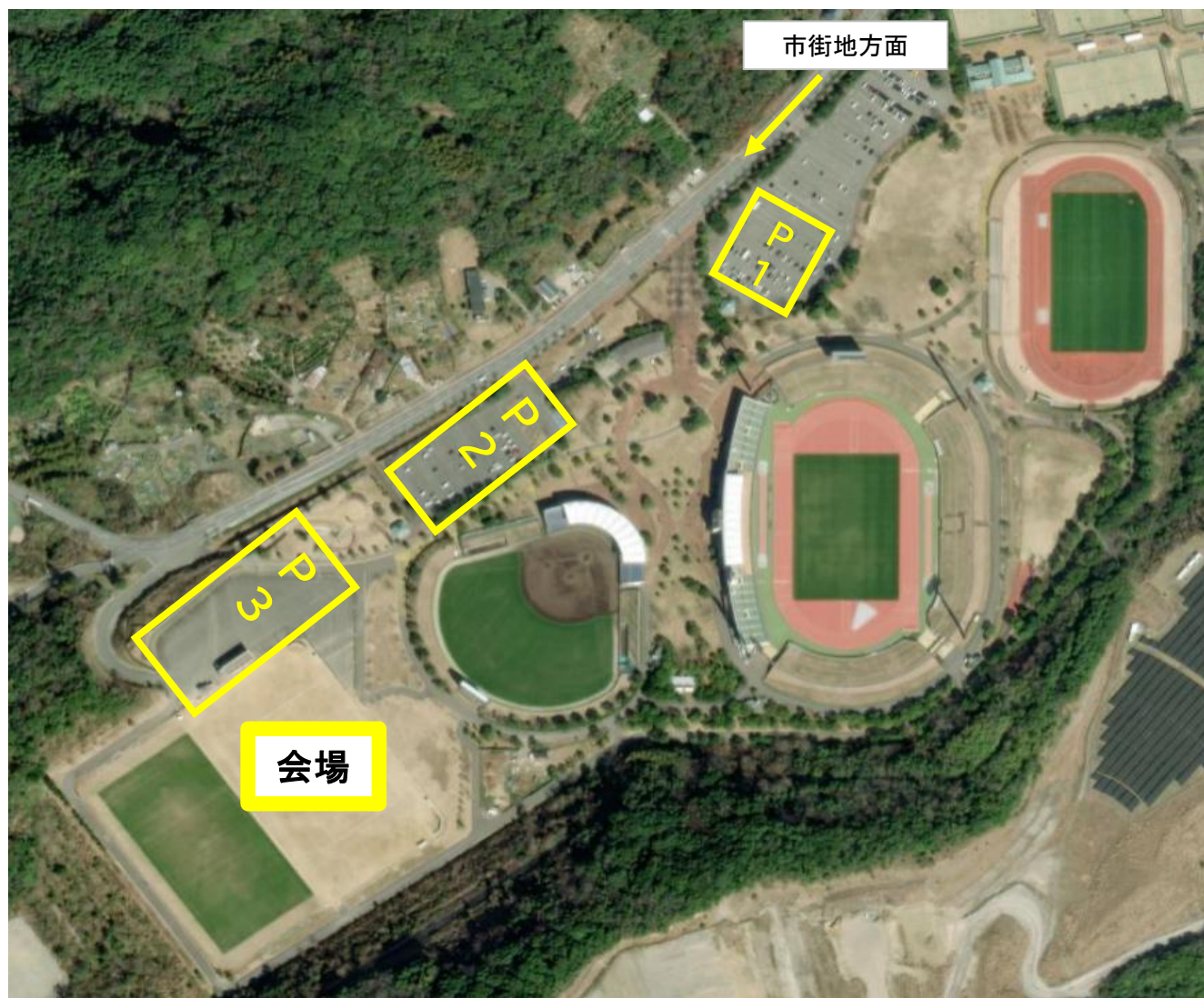


連絡	<p>※大会役員がいますので、係の指示に従って駐車してください。 ※駐車場で起きました事故やトラブルについては、大会実行委員では責任を負いかねますので、御了承ください。</p>
----	---

令和7年度第50回九州中学校軟式野球大会

競技名	会場名	期日				
		8/2	8/3	8/4	8/5	8/6
軟式野球 (練習会場)	ベネックス総合運動公園内 運動広場(クレー)		○	○		

駐車場		車種	収容台数
P3	第3駐車場	普通車(応援者)	普通車150台
P2	第2駐車場	バス、普通車(来賓・役員)	バス5台 普通車150台
P1	第1駐車場(予備)	普通車(応援者)	普通車50台



連絡	※駐車場で起きました事故やトラブルについては、大会実行委員では責任を負いかねますので、御了承ください。
----	---

競技部確認事項について

1 球場内でのアップ・練習について

- (1) 球場内での練習はスパイクの着用は可とします。ただし、ライン上でのトスバッティングやキャッチボールはお控えください。
- (2) ノックを行う場合には打者は土部分を使用してください。
- (3) 球場内練習では、競技で使用する用具以外の用具の持ち込みと使用を禁止します。
- (4) 各会場の使用上の注意点を遵守していただきますよう、ご協力をお願いします。

2 練習会場でのアップ・練習について

- (1) 練習会場を使用する際にはチーム誘導係の指示に従い、使用してください。
- (2) 使用後はグラウンド整備や後片付けを責任もって行っていただきますよう、ご協力をお願いします。

3 給水タイムについて

- (1) 熱中症予防のため、2回終了後、4回終了後、6回終了後及び7回終了後（延長戦の場合）に5分程度の給水タイムを設けます。また、守備時間が長引いた場合（20分を目安とする）には、イニングの途中であっても給水タイムを設けます。その際には本部で判断し、打者のプレイ完了後にタイムをかけます。なお、給水タイムの間、選手は確実に給水を行うようご指導をお願いします。
- (2) 4回終了後及び7回終了後（延長戦の場合）の給水タイム時に補助員によるグラウンド整備を行います。

4 メンバー用紙交換及び攻守決定等について

- (1) 指定の打順表6部を持参の上、本部席前にお集まりください。
- (2) 医療目的によるテーピングの使用やサポーター等の着用等、事前の申告及び確認が必要な選手がいましたら、大会本部に申し出てください。攻守決定に先立って大会本部、両監督立会いの下確認を行います。その際には当該選手も集合するようお願いいたします。

5 試合球及び使用する用具について

- (1) 試合球は、（公財）全日本軟式野球連盟公認M号球を使用します。
- (2) 試合で使用しない用具はベンチに持ち込まないようにお願いします。
- (3) 毎試合前に行う用具検査の項目をご確認いただき、不備のないよう準備をお願いします。

審判部確認事項について

1 投球に関する投球数制限について（詳細）

- (1) 投手の投球数は1日100球まで、大会期間中350球までとします。1日100球または大会期間中350球に到達した場合は、その打者の打撃が完了するか攻守交代するまで投球できません。投球数のカウントは運営役員が行い、イニングごとに場内アナウンスにてお知らせします。
- ① 投球数のカウントについては運営役員が行います。勝ち上がった場合には攻守決定の際に運営役員より投球数をお伝えし確認します。
 - ② 悪天候等により当初予定されていた日程に変更が生じた場合についても同様とします。
 - ③ 降雨コールドゲームにより特別継続試合になった場合には投球数は引き継ぐこととなります。
 - ④ 悪天候により中止となりノーゲームとなった場合の投球数は、累計投球数（大会期間中350球）に含まれます。

2 全日本軟式野球連盟競技者必携2025に関わるルールの適用等について

本大会におきましては、全日本軟式野球連盟競技者必携2025に記載されている内容をもとに、以下の事項について次のようにすることとします。

(1) 「投手の12秒及び20秒ルールの取り扱い基準」

- ① 投手は走者がいない場合には12秒以内、走者がいる場合には20秒以内に投球することとします。
- ② 秒数の計測は投手がボールを所持し、打者が打席に入り投手に面したときから始まり、投手が投球動作を開始したときに終わることとします。
- ③ 12秒ルール（走者なし）、20秒ルール（走者あり）のいずれについても、違反があった場合はただちにボールを宣告します。
- ④ 走者がいる場合、塁に牽制球を送球したときは、20秒の計測をリセットします。

3 試合のスピーディーな進行・マナーについて

本大会におきましては、スピーディーな試合進行を行うために、以下の点をご確認いただき、大会運営にご協力ください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">① 無用なタイムをとることを慎む。② 攻撃側の先頭打者とランナーズコーチは攻撃前のミーティングには参加せず、速やかに所定の位置につく。③ 出塁した際、バッティング手袋をベースコーチに渡さず、自分のユニホームのポケットの中に入れておく。 |
|---|